第70回静岡県ＰＴＡ研究大会
静 岡 大 会

大会スローガン

「家庭・学校・地域が連携し、ともに子どもを育むPTA活動の推進」

～コミュニケーションを重ねて新しいＰＴＡの形を創り出そう～

期　日　令和６年９月 14 日（土）
会　場　静岡市民文化会館 中ホール
主　催　静岡県 PTA 連絡協議会
後　援　静岡県教育委員会
　　静岡市教育委員会
　　（公社）日本教育会
　　（公財）日本教育公務員弘済会静岡支部

第70回 静岡県PTA研究大会《静岡大会》日程

受　付			11：50 ～
アトラクション	静岡北中学校・高等学校チアリーディング部		12：00 ～ 12：20
1　開会式			12：30 ～ 12：55
(1) 開会の言葉・歓迎の言葉	大会実行委員長	鈴　木　慎太郎	
(2) 国歌斉唱			
(3) ＰＴＡの歌			
(4) 会長あいさつ	静岡県ＰＴＡ連絡協議会会長	宮　下　修　一	
(5) 来賓祝辞	静岡県教育委員会教育監	塩　﨑　克　幸　様	
	静岡市長	難　波　喬　司　様	
(6) 来賓紹介	静岡県ＰＴＡ連絡協議会副会長	溝　口　玲　子	
2　研究実験委嘱ＰＴＡ発表			13：00 ～ 14：30
＊司会進行	静岡県ＰＴＡ連絡協議会副会長	長　澤　秀　幸	
(1) 発　表	三島市立沢地小学校ＰＴＡ様		
	藤枝市立大洲中学校ＰＴＡ様		
	磐田市立東部小学校ＰＴＡ様		
(2) 感謝状贈呈	静岡県ＰＴＡ連絡協議会会長	宮　下　修　一	
＊差し出し	静岡県ＰＴＡ連絡協議会理事	工　藤　由紀重	
		太　田　かおり	
休　憩			14：30 ～ 14：45
3　記念講演			14：45 ～ 16：15
(1) 講師紹介	静岡県ＰＴＡ連絡協議会副会長	池　谷　尚　志	
(2) 記念講演	演　題	「みんなの学校」が教えてくれたこと	
	講　師	木　村　泰　子　氏	
(3) お礼のことば	静岡県ＰＴＡ連絡協議会副会長	大　川　勝　弘	
4　閉会式			16：15 ～ 16：30
(1) 閉会のことば	静岡県ＰＴＡ連絡協議会副会長	大　根　富　木	

令和5・6年度 研究実験委嘱PTA

地区	委嘱PTA	領域	研究主題
東部	三島市立沢地小学校PTA	5 健康・安全	子供たちの健康・安全を守るために ～学校・地域・家庭の連携～
中部	藤枝市立大洲中学校PTA	6 広報活動	持続可能なPTA活動をめざして ～学校・家庭・地域のつながりを大切にした広報活動～
西部	磐田市立東部小学校PTA	4 人権・共生	家庭・学校・地域が連携して人権共生意識を高めよう

各発表の詳細は
こちらから
ご覧下さい。

ご　あ　い　さ　つ

静岡県ＰＴＡ研究大会静岡大会の開催にあたって

静岡県ＰＴＡ連絡協議会

会長　宮　下　修　一

日頃は、ＰＴＡ活動にご理解とご尽力をいただき、ありがとうございます。

このたび、静岡県ＰＴＡ連絡協議会では、静岡市ＰＴＡ連絡協議会の全面的な協力のもとで、２年ぶりとなる静岡県ＰＴＡ研究大会静岡大会を開催することとなりました。開催にあたってご尽力ならびにご後援を賜ったすべてのみなさまに、心から感謝申し上げます。

長く続いたコロナ禍によって、周囲とのコミュニケーションがなかなかとれない状況が続く中で、保護者どうしのつながり、さらにＰＴＡ活動に対する関心も薄まってきたように思います。そこで、当協議会では、「コミュニケーションを重ねて新しいＰＴＡの形を創り出そう」という活動方針を掲げ、みなさまから寄せられた幅広い意見をふまえながら日々の活動を行うとともに、そのあり方の見直しについても議論を進めています。

本大会では、日頃から地道な活動を積み重ねてきた県内の３つの学校における取組みの発表と、「みんながつくる　みんなの学校」を合い言葉に、地域に開かれた学校作りを実践してきた木村泰子先生の講演が行われます。

本大会をきっかけとして、参加していただいたみなさんの中に「コミュニケーションの輪」ができ、それが大きく拡がることを強く願う次第です。

第 70 回静岡県 PTA 研究大会静岡大会へようこそ

第 70 回　静岡県ＰＴＡ研究大会静岡大会

実行委員長　鈴 木　慎 太 郎

かつて静岡市には、江戸時代の東海道の宿場が６つもありました。これは、一つの市としては全国最多です。東西交通の大動脈東海道と、身延道をはじめとした南北に伸びる道を通して、人･物･技術の盛んな交流が行われてきました。現在の静岡市は旧静岡市、旧清水市の合併を経て政令指定都市に移行し、さらに旧蒲原町、旧由比町とも合併し、新たな歩みを進めました。市域を概観すると、北は標高 1000 メートルを超える南アルプスに接し、南は駿河湾に至る実に多様な自然環境に恵まれています。

そんな環境の中、私達「静岡市Ｐ連」は、静岡市立の小中学校、計 118 校のＰＴＡ会員によって組織され、この 118 校には、合計 117 の「単位ＰＴＡ」があり、「静岡市Ｐ連」の活動は、この「単位ＰＴＡ」を基本に取り組んでいます。

近年では新たな生活様式、多様化する社会生活に対応する為に新しいＰＴＡの形を創り上げて行こうと考え、「ＰＴＡの手引き」を発行し、ＰＴＡ本来のあり方「できる人が、できる時に、できることを」に立ち返りながらも、原点回帰ではなく、新しい、楽しめるＰＴＡを目指しています。また、静岡市教育委員会では、「小中一貫教育（コミュニティスクール）」、「部活動地域移行（シズカツ）」、「教員の働き方改革」が進み、子ども達の環境も大きく変わりつつあります。

私たちは、ＰＴＡ、学校、地域が一体となり、子ども達の安全安心を確保し、時代に合わせて進化しようとする「単位ＰＴＡ」を下支えする活動を今年度も引き続き行っていきます。

関係者の皆様には、本大会の開催にあたり、お力添えをいただき、心より感謝申し上げます。参加者の皆様、本大会での様々な体験、学び、気づき、を持ち帰り、各Ｐ連のみなさんに還元してください。ＰＴＡが一層の発展を遂げることをお祈り申し上げ、歓迎のあいさつといたします。

写真撮影禁止

記念講演

〈テーマ〉

「みんなの学校」が教えてくれたこと

きむら　やすこ
木村泰子

（大阪市立大空小学校初代校長）

■プロフィール

大阪府生まれ。

2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を９年間務める。大空小学校では「すべての子どもの学習権を保障する」という理念のもと、教職員や地域の人たちとともに障害の有無にかかわらず、すべての子どもがいつもいっしょに学び合っている。2015年には大空小学校の１年間を追ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」が公開され、大きな反響を呼んだ。この映画は文科省の特別選定作品にも選ばれ、現在も全国各地の教育現場などで自主上映されている。2015年春に、45年間の教員生活を終え、現在は講演活動やセミナーで全国各地を飛び回っている。

本日は、静岡県 PTA 研究大会静岡大会にご参集いただきましてありがとうございました。大会の感想など、ぜひ皆様の声をお聞かせください。

2024県P静岡大会　アンケート回答フォーム